

この国を『戦争国家』にしていいのか!?!—志位和夫—

# 物価高から市民まもれる!?

## プレミアム商品券3億4千9百万円

9日から始まる6月議会に、物価高支援の6事業(左上の表)を含む補正予算が出されます。物価高に苦しむ市民のくらしを守る予算になっているか、議論されます。

低所得世帯に3万円やプレミアム

商品券に補助など物価高対策の予算は、約7億4千万円です。財源は、国の臨時交付金5億円と県の補助金2億3千万円を充てています。

①低所得世帯に3万円は、物価高の影響が特に大きい住民税非課税世帯、均等割のみ課税世帯、家計急変世帯に支給するものです。1世帯あたり3万円の給付を受けられるのは、市内8850世帯と見込まれています。

豊後高田市は、全世帯に一律3万円、子ども1人につき5万円を支給する予算案(約4億8千万円)を6月議会に提案すると話題に

なっています。財源は、国の臨時交付金と財政調整基金でまかなうと報道されています。(財政調整基金は、何でも自由に使える市の貯金のこと)

豊後高田市は、小中学校の給食費もすでに無料にしています。

「くらしと平和を守る日田地区連絡会」は13日、原田市長に小中学校給食費の無料を求める署名を手渡し、実現を迫ります。大谷・日隈両市議も同席します。

③プレミアム商品券に補助は、昨年度のプレミアム商品券Part3(使用期間7月末)に続くものになります。物価高の影響により、ぎびしい状況にある消費の拡大や市内経済の活性化につなげる効果を期待しています。しかし、「その効果は限定的」との疑問も出されています。

### 6月議会補正予算

① 低所得世帯に3万円	2億7,340万円
② 社会福祉施設に電気代など補助	3,945万円
③ プレミアム商品券に補助	3億4,900万円
④ 商店街の街路灯LED化	1,098万円
⑤ 畜産エサ代の値上がり補助	3,785万円
⑥ 学校給食の食材値上がり分	2,656万円

▲低所得の子育て世帯に子ども1人につき5万円は、実施中での上表には書いていません。

# 日隈市議は16日の午前10時

## 6月議会一般質問

市議選後初の一般質問が、16日、19日、20日の3日間行われます。日本共産党市議団の大谷・日隈両市議は、市民の切実な要求にもとづき質問します。

日隈市議は、先日、道路であいさつを交わした市民から「高校3年生の名簿を自衛隊に提供しないように頑張ってください」と声をかけられたと話します。この方ひとは、何人もの方から声をかけられたとのこと。

日隈市議は5日、一般質問の通告書を議会事務局に出しました。質問項目は、①自衛官募集のため高校3年生の名簿提供、②マイナ保険証の義務化と健康保険証(紙)の廃止、③日田市の地域公共交通計画、④畜産・酪農の緊急対

# 自衛隊に名簿提供の中止を求めます

市議選後初の一般質問が、16日、19日、20日の3日間行われます。日本共産党市議団の大谷・日隈両市議は、市民の切実な要求にもとづき質問します。

翌日6日の午前中、質問ごとに担当課が日隈市議に質問内容の聞き取りを行いました。日隈市議は「市民課の聞き取りで、今年の高校3年生についても、すでに名簿を提供していることがわかった」と話します。

憲法13条は「すべて国民は、個人として尊重される」とあります。「自衛隊への名簿提供を拒否する権利が、保障されていない」と指摘し、「名簿提供の中止を求める」と担当課に通告しました。

▼写真は5月16日の臨時議会で撮影したもの。



# 大谷市議は19日の午後3時半

(注) 予定時間は前後することがあります。あくまで名安です。